

団体との

意見交換会を開催

開催状況

出席者		場所	日時
議会	団体	三陸やまだ漁業協同組合 会議室	30年2月2日(金) 午後2時～
		昆議長ほか11人	
		生駒組合長ほか12人	

課題

- ① 漁業者の高齢化による組合員数の減少に対し、後継者育成および新規就業者を確保する
- ② 漁業者収入安定に向け、作業環境を整え安心安全な品質の出荷に努め、消費者の信頼獲得による売り上げ増を目指す
- ③ 漁協経営の健全化に向け、経費削減について現状をさらに検証し繰越欠損金の早期解消を図る
- ④ 地区ごとに漁業環境の格差が生じていることから、各地区漁業者の意向を十分に把握しながら漁場の有効活用を努める



水産業の発展のために
(三陸やまだ漁協会議室)

団体が抱える課題を共有し、町への政策提言につなげることを目的とした、団体との意見交換会を開催しました。

今回は、三陸やまだ漁業協同組合と「本町における水産業の現状と課題について」というテーマで開催した内容をお伝えします。

ふるさと納税で町の

活性化を

東部町村議会議長会議員研修会

2月26日、国民宿舎くろさき荘(普代村)において、本町議会、大槌町議会、岩泉町議会、田野畑村議会、普代村議会で構成される東部町村議会議長会(会長 中村裕普 代村議会議長)の議員研修会が開催されました。

講師に株式会社トラス「ふるさと納税」の代表者が登壇し、「ふるさと納税の現状と今後」というテーマで研修を行いました。

「ふるさと納税」と、その使い方・あり方を正しく理解することで、人口流出や産業基盤の再生などの地域または共通の課題解決に活用できるようになり、それら課題解決の促進につながることを学びました。



ふるさと納税は地域の課題解決にも生かされます